



淀川区ボランティア・市民活動センター

やすらぎ通信

〒532-0005

淀川区三国本町 2-14-3

(淀川区在宅サービスセンター やすらぎ内)

☎ 06-6394-2900 / FAX 06-6394-2978

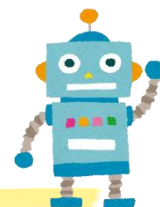


新型コロナウイルス感染症に関連する事業の延期または中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、下記の事業を延期または中止にいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 2月29日(土) 「認知症サポーター養成講座&笑いヨガ」…延期
※申込者を対象に来年度に延期します
- ・ 3月27日(金) 「令和元年度 ボランティア交流会」…中止
- ・ 毎週木曜日 認知症カフェ「オレンジ」…当面中止

ボランティア養成講座 開催報告



「第5回淀川区 おもちゃドクター養成講座」を開催しました



2月8日(土)・15日(土)の全2回に渡り、淀川区在宅サービスセンターやすらぎで「第5回淀川区おもちゃドクター養成講座」を開催しました。定員10名のところ30名近くの申し込みがあり、多くの反響を感じました。養成講座では基本的な修理の知識を学んだ後、一番修理依頼の多いプラレールの組み立てをしました。はんだごてが上手く使えず、苦戦している方もいましたが、自分が組み立てたプラレールの電車が坂道を走ると笑顔がこぼれていました。「おもちゃドクターは“ハート”が大事で、知識や技術は後から付いてくる」という講師の言葉が印象的でした。



講座修了後は、おおさか・よどがわ・おもちゃ病院の服部会長から参加者に修了証が渡されました。受講者の皆さんのうち、早い方は2月22日(土)に淀川区子ども・子育てプラザでおもちゃドクターとしてデビューをしました。これからの活躍が楽しみです！



ボランティア活動保険に加入していますか？

ボランティア活動中や活動先へ向かう道中などで思わぬ事故に遭遇することがあります。安心・安全で楽しいボランティア活動をするためにも、保険に加入をしましょう。

春はボランティア活動保険の切り替え時期です。今年度の加入手続きがお済みでない方は淀川区社会福祉協議会までお越しください。2020年度の保険には3月2日(月)より加入できます。

■ボランティア活動保険とは？

ボランティアの方が国内におけるボランティア活動中(宿泊を伴う活動を含む)の偶発な事故により、①ボランティア自身がケガをした場合の「傷害保険」、②活動の対象者など他人の身体や財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の「賠償責任保険」の2つの補償がセットになったボランティア専用の保険です。(自助活動は対象外)

■補償(保険)期間：毎年4月1日0時から翌年3月31日24時まで

※年度途中の加入は加入手続きが完了した翌日0時から補償が始まります。

■年間保険料(1名)：Aプラン300円・Bプラン500円 Cプラン(天災危険補償有り)600円

非営利・有償活動団体保険が改訂されました

■非営利・有償活動団体保険とは？

日本国内における「非営利・有償」活動中の万が一の事故に備えていただくために「団体総合生活補償保険」と「賠償責任保険」の2つをセットにした保険です。大阪市の社会福祉協議会の会員団体および大阪市の社会福祉協議会で把握または登録された団体・グループが対象(活動実施主体が営利団体の場合は加入不可)です。

■変更点 ※保険料の変更はありません。

- ・「管理財物損壊補償特約」(施設用)の追加付帯
- ・障害死亡・後遺障害保険金額の増額(保険料の変更なし)

| | 2019年度 | 2020年度 |
|------|--------|--------|
| Aプラン | 160万円 | 180万円 |
| Bプラン | 328万円 | 375万円 |

新型コロナウイルス感染症の取り扱いについて

ボランティア活動保険、ボランティア・市民活動保険、非営利・有償活動保険のいずれの保険も補償の対象外です。

■継続的な活動



車椅子の移動支援 ボランティア

今春、高校を卒業する、車椅子を使って生活している青年の移動支援ボランティアを募集しています。人が大好き、歌やおしゃべりが大好きな青年です。
4月より、加島地域にある自宅から、同地域の生活介護の施設に車椅子で通所する予定です。明るく元気な方の応募をお待ちしております！

【場所】加島地域

【日時】火・木・金曜日 ※月1回から募集しています。

朝のみできる方でも大歓迎です。



～行程～

■朝 : 8時15分頃、自宅（加島地域・JR 加島駅近く）にお迎え



徒歩15分程度

※時間まで施設の横にある公園で時間を
過ごしてください。

9時に施設（加島地域）を訪問

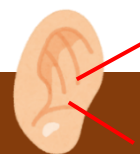
■夕方 : 16時に施設にお迎え



自宅に送る



「ウィル・デイサービス」 傾聴ボランティア



デイサービスの送迎時間帯に利用者の方の話し相手をしてくださる、傾聴ボランティアを募集しています。高齢者のお話を聴くことで十人十色の人生に出会うことができ、多くの学びを得ることができます。

【場所】ウィル・デイサービス（淀川区十八条2-4-27）

【日時】月～金曜日のうち月1回から

15時～16時30分



助成金のご案内

令和2年度 大阪市ボランティア活動振興基金助成

「福祉ボランティア活動支援事業」申請受付中!

地域の様々な福祉課題の解決のために主体的に取り組み、持続可能な活動を目指す団体を支援します。

申請受付期間 令和2年3月2日(月)～31日(火) 午後5時

| | 助成項目 | 申請上限額 | 内容 |
|------|------------------|----------|---|
| 事業助成 | 1 人材(担い手)育成支援 | 30万円 | 継続した活動のための運営者やボランティア等新たな担い手となる活動者の発掘・養成を目的とした事業支援 ※会員のスキルアップ不可 |
| | 2 居場所づくり支援 | 20万円 | 開設した居場所の安定した運営を目指すことを目的とした事業支援、居場所の改修(1団体1回限り) |
| | 3 活動継続支援 | 30万円 | 既存の福祉ボランティア活動の拡充・拡大を目的とした事業支援 |
| | 4 チャレンジ支援 | 100万円 | 新たな福祉課題解決に向けて、主体的かつ積極的に福祉ボランティア活動の増進に取り組む事業支援(伴走型) |
| 団体助成 | 5 立ち上げ支援(A) 改修なし | (A) 50万円 | 団体の立ち上げ初動期の基盤整備と団体の運営支援 (A)は1団体1回限り |
| | 立ち上げ支援(B) 改修あり | (B) 80万円 | |
| | 6 運営継続支援 | 5万円 | 福祉ボランティア活動継続のため、複数区で活動する団体の運営支援 |

■対象団体 大阪市内で福祉課題・地域課題の解決に取り組む非営利の活動団体
※一般社団法人・一般財団法人は法人税法上の非営利型法人の要件を満たすもの
(非営利性が徹底された法人、共益的活動を目的)

■自主財源 助成金額の10%以上が必要になります。

■事業実施期間 令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)

■お問合せ/申請用紙交付/申請窓口 ※淀川区社会福祉協議会でも相談を受け付けています。
大阪市ボランティア・市民活動センター
住所:大阪市天王寺区東高津町12-10 市立社会福祉センター1階
TEL:06-6765-4041

ボランティア活動の案内所・窓口



淀川区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
「あんぴちゃん」

淀川区ボランティア・市民活動センターの『やすらぎ通信』では、各施設団体のボランティア募集、地域イベント等を掲載しています。ご希望の方は、下記までご連絡ください。

■掲載記事原稿締め切り日:毎月20日

■やすらぎ通信発行日:毎月1日

淀川区ボランティア・市民活動センター

〒532-0005

淀川区三国本町2-14-3 淀川区在宅サービスセンター やすらぎ内

☎ 06-6394-2900/FAX 06-6394-2978(ボランティア担当 坂口)

HP <http://yodogawa.kusyakyoku.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/yodogawakushakyo>

